が原区地域温祉 アクションフラン活動総告集

「手をつなぐ 心をつなぐ 街づくり」 「助け合う 心が広げる 地域愛♡」





城東区地域福祉アクションプラン合同事務局

城東区保健福祉センター 城東区社会福祉協議会

はじめに

城東区では、誰もが安心して暮らせる地域の実現をめざし、住民主体で取組む、まちづくりの行動計画(アクションプラン)「コスモス」を平成 18 年に策定し、以後、アクションプランの推進に向け活動を行ってきました。

平成 21 年には、地域ごとに地域福祉の現状や課題が異なるため、生活圏域である「地域」を中心に取り組むこととなり、各校下で「校下アクションプランプロジェクトチーム」が立ち上げられました。

平成 22 年には、地域の社会資源を冊子「ちいき白書」にまとめるとともに、「地域アセスメントシート」を用い、福祉課題の整理や、地域を見直す「地域診断」を行ないました。

現在、地域ごとの福祉課題解決に向けた、住民主体の様々な取り組みが地域で展開されており、これまでの活動をとりまとめ「城東区地域福祉アクションプラン活動報告集」を作成しました。今後の活動の参考としていただければ幸いです。





I.	城東区地域福祉アクションプランについて	1
	1. アクションプランとは	2
	2. これまでの取組み	3
Ι.	活動紹介(継続的な活動)	5
	1. もしもの時の安心力プセル	6
	◇ 安心情報カード	7
	2. もしものための救急安心カード	8
	3. スローガン、のぼり旗、ビブス作成	9
	4. 安心・安全マップ	10
	5. すみれ・花フレンズ活動	11
	6. アクションプラン会議	12
П.	- 活動紹介(平成 25 年度の取組み) ····································	13
_•		
	1. 第40回 城東まつり	
	2. あいさつ運動	
	3. 収穫祭&七夕まつり	18
	4. 食育講座①	20
	5. 食育講座②	21
	6. 人と人が支えあう みんなでつくるふれあい聖賢	22
	7. 環境美化 地域一斉清掃	24
	8. 絵本の広場	26
	8. 絵本の広場	

	11.	清掃活動	32
	12.	おもいやり広場	34
	13.	土佐だこを作ろう	36
	14.	おもいやり広場(陶芸教室作品展)	38
	15.	認知症サポーター養成講座	39
	16.	防災講演会(~自分たちのまちは自分たちで守る!今、問われる地域防災力~)	40
	17.	陶芸に挑戦	41
	18.	学習会 発達障害を知ろう(~子どものよい育みのために~)	43
IV.	参	考資料	45
	\Diamond	情報コスモス No.1 ····································	46
	\Diamond	情報コスモス No.2 ····································	48
	\Diamond	城東区地域アセスメントシート	50
	\Diamond	レーダーシート	59

I. 城東区地域福祉 アクションプランについて



1.	アクションプランと	は	 2
2.	これまでの取組み		 3

アクションフランとは



できるだけ長く地域で生活したいなー

誰もが住み慣れた地域で安全・あんしんに、自分らしくいきいきと暮らしたいと願っています。そのようなまちにするためには・・・ 高齢者、障がい者、大人も、子どもも

そのようなまちにするためには、地域ごとの事情に合わせ、福祉課題を解決していく取組みが必要です。みんなが気軽に参加できる活動、取組みを通して、温かいつながりを一つひとつ創っていくことが大切です。 福祉課題の解決に向けて 温かいつながり



城東区地域福祉アクションプランは、地域福祉の充実したまちの実現を めざし、自分たちのできることを考え、それぞれの**役割を分担**し、協力し ながら取り組んでいく「行動計画」です。

地域住民の主体的な取り組みですが、みなさんの活動の推進を図るため、**城東区** 保健福祉センターや城東区社会福祉協議会も事務局として、アクションプラン活動者とと もに行動していく、協働の取組みです。 住民主体

アセスメント

地域特性、社会資源、福祉課題の把握

ふりかえり より良い活動に! 地域ごとのアクションフラン 福祉課題解決に向けた行動計画

アクション活動! 連携、協働し活動

国において、社会福祉法 (第107条) に「市町村地域福祉計画の策定」が規定されており、 大阪市では平成16年に「大阪市地域福祉計画」を策定し、公私協働による地域福祉を推進 していくこととなりました。

それを受け、大阪市社会福祉協議会においても、社会福祉推進のため、参画と協働を具体的に進める活動・行動計画である「大阪市地域福祉活動計画」を策定し、区ごとに区民参加・公私協働による「地域福祉アクションプラン(行動計画)」が策定され、活動していくこととなりました。

これまでの歌組み

「城東区地域福祉アクションプラン策定委員会」設置

平成17年6月

城東区での行動計画「城東区地域福祉アクションプラン」策定にあたって、策定委員会を設置し、地域福祉の活動者などで構成された「地域部会」、社会福祉事業所、施設からなる「事業所部会」、NP O法人・ボランティアなどが中心となった「市民活動・NPO部会」の3つの部会からなる「作業委員会」を設置し、40回余りの会議を重ねました。



委員構成 校下社協、地域振興会、民生委員協議会、保護司会、高齢者施設、児童福祉施設、母と子の共励会、身体障害者福祉会、医師会、歯科医師会、PTA協議会、ボランティア・公募委員。 学識経験者として、大学教授等。

城東区地域福祉アクションプラン「コスモス」策定

平成18年6月

アンケート等により、一般成人、小中学生、地域活動者など、5,572 名もの多くの地域住民の方々からの意見を聞き、分析し、その結果を踏まえて作った行動計画が、平成18年6月に策定された「城東区地域福祉アクションプラン(コスモス)」となり、6つの重点課題が出されました。



アクションフラン 6つの重点課題

挨拶運動を通じて、ともに住む意識を 高めよう 区民・住民同士の連携・協働を進めていこう

情報について考えてみよう

環境・美化運動を充実させよう

地域活動のあり方を考えていこう

福祉の人材の育成について考えよう

「ちいき白書」の作成

平成22年2月

校下ごとにアクションプラン プロジェクトチームが選出され、各校下の社会資源、 福祉課題などをメンバーで話し合い、冊子「ちいき白書」にまとめました。



「地域アセスメントシート」による地域診断

にすれば一目で地域の様子や変化がわかるというものです。

平成22年10月

⇒参考資料 50 ページ参照

城東区地域福祉アクションプラン シンポジウム

平成22年12月

【第1部:講演会】

「ボランティアって 楽しく そして 素晴らしい」 大阪ボランティア協会常務理事 早瀬 昇さん

【第2部:パネルディスカッション】 ~子どもに関わる問題について~ 住民同士が協力し、支え合う体制づくりの実現を





福祉課題解決に向け、 さまざまな活動が 動き出しています!















アクションプラン ロゴマーク選定

平成23年12月

アクションプランのロゴマークとして、「つながり」「ふれあい」「あんしん」 をイメージした、城東区らしいマークが選定 されました。

【応募数:19作品】

アクションプラン スローガン選定



平成25年8月

アクションプランのスローガン
「手をつなぐ 心をつなぐ 街づくり」
「助け合う 心が広げる 地域愛♡」
が選定されました。

【応募数:34作品】

Ⅱ. 活動紹介(継続的な活動)

緊	急連絡先			+ D + 0 6 0
氏 名	電影	5	続柄	000000
				救急安心カード
				城 東 区 実 務 者 会 議 高 齢 者 専 門 部 会
記入日 / 平成	往 年	月	日	∰ 城 東 区 地 域 福 祉 アクションプラン







1. もしもの時の安心カプセル
◇ 安心情報カード 7
2. もしものための救急安心カード
3. スローガン、のぼり旗、ビブス作成 9
4. 安心・安全マップ10
5. すみれ・花フレンズ活動11
6. アクションプラン会議12





成育の12校下が取り組んでいます。(H26.2現在) あんしんカプセルとは、自宅で急に具合が悪くなり、倒れるなど"もしも"の時に、安全と安心を守る取り組みです 森之宮、東中浜、城東、鴫野、今福、放出、鯰江、関目、菫、榎並、

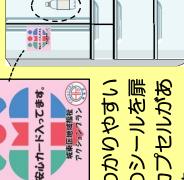
白がかな思り組みら

などの情報を記したカードをカプセルに入れ、 救急搬送に必要な『かかりつけ病院』『持病』 迅速な救急活動に役立てます。 数急隊に必要な情報を伝え、 冷蔵庫に保管することで、



②なんで冷蔵庫?

場所が冷蔵庫です。目印のシールを扉 の前に貼ることで、安心カプセルがあ 見つけ出すために、一番わかりやすい ることがすぐにわかります。 すぐに安心カプセルを かけつけた救急隊員が



4安心カプセル作り方

使用済みペットボトル (500ml) をきれいに洗 17、上から7~80mのところをカッターで水 平に切り、安心情報カードをいれ、テープでと めてください。



安心情報カードは『必要な情報』を記入しておく ことで、すぐに救急隊員に情報を伝え、 ③安心情報カードって何? 適切な救急活動を ためのものです。 スムーズに行う

伝えたいこと 緊急連絡先 安心情報カード かかりつけ医 氏名 住所 生年月日

(愛安心情報	カー	- K
)	ご本人のおなまえ(ふりがな)	男	生年月

W W B	U' IF]		/ J	3	平成	年	月	日作成
ご本人のおなまえ(ふりがな)			Ħ	生年月日	明	・大・昕	召・平	
				男 •	年		月	日	才
				女		血	l液型_	型	
住所					電話				
大阪市城東区	丁目	番	号						

緊急の場合の連絡先(親戚・知人など)

おなまえ			おなまえ		
	ご関係()		ご関係()
おところ			おところ		
	*			©	

かかりつけの医院・病院など

(医)	完・疖	院)の名前			主治医の名前
住所			#		
持	病				
くす	- IJ			※処方せんをその	Dままカプセルに入れてもOK

介護保険関係

要介護区分	1. あり (要支援・要介護	1 • 2 • 3 • 4 • 5)	2. なし
事業所名	担当ケアマネ	***	

その他伝えたいこと



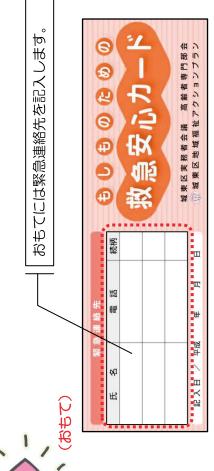
城東区地域福祉アクションプラン合同事務局

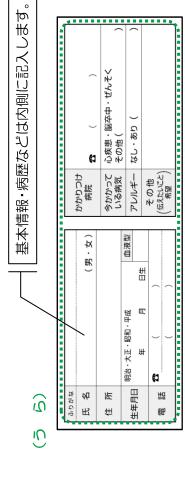
城東区保健福祉センター 城東区中央 3-4-29 **\$**6930-9142 城東区社会福祉協議会 城東区中央 2-11-16 **當** 6936-1153

緊急連絡先や病歴などの情報を書いて携帯しておく カードです。

"もしも"のときに救急活動が行いやすく安心! 城東区民の方なら、どなたでもご利用いただけます









ie crelation

150

~スローボン~

「手をつなぐ 心をつなぐ 街づくり」 「助け合う 心が広げる 地域愛♡」

アクションプラン全体会議、リーダー会議を経て「アクションプラン スローガン」を決定しました! 今後とも、よろしくお願いします。















ミニのぼり旗も作りました







地域福祉ークップファンチャックラン

re.cr.s.ga

町歩きしたデータや、関係機 を中心として何度も話し合 関の情報をもとに、メンバー マップを作成しました。

安心。安全マップ

するたお真

クィアヴィア開目 セレノ 市北部2年を ナカザウ ##702747





大部ガス ガスをれ過報等用 TEL 0120-0-19424 *FAX 0120-6-19424

VTT 数据标题 113 M654278938.W.H TEL 0800-777-801



く の語のいえばい



アクションプレン/ 今気的フォーだ。 題のもの自かしくあたらに、在田自尊による活動・公的楽器も・報図も必禁す アクションプロシーです。

通行危険個所や災害時の避難 場所など、実際に町歩きをし、 **初図にトッパソグ。**



子供110番の8

20.20E.20









ご覧になれます。 区役所や危機管理室 (市役所5階)

Application (Application Application App

市民的東マニュアルは ホームページでも □

Bころの防災の備えについては

大阪市危機管理室ホーム

全人了<u>人</u>學。 我妈鱼





種から花を育て、ふれあい喫茶・敬老会等でプレゼントしたり、公園や遊歩道に植えたりと、花を通して「つながり」「ふれあい」のある心安らぐ町づくりを目ざしています。

















は何かと真剣に話し合いました。

各校下の課題について話し合い、 それぞれの特性を生かした活動

進委員会 アクションフラ

プラン会職

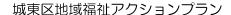


)実行委員会

Ⅲ. 活動紹介(平成25年度の取組み)



1.	第 40 回 城東まつり14
2.	あいさつ運動16
3.	収穫祭&七夕まつり18
4.	食育講座①20
5.	食育講座②21
6.	人と人が支えあう みんなでつくるふれあい聖賢22
7.	環境美化 地域一斉清掃24
8.	絵本の広場26
9.	ガーデニングを楽しもう ~フラワー10days in 大阪~28
10.	鴫野フェスタ30
11.	清掃活動32
12.	おもいやり広場34
13.	土佐だこを作ろう36
14.	おもいやり広場(陶芸教室作品展)38
15.	認知症サポーター養成講座39
16.	防災講演会(~自分たちのまちは自分たちで守る!今、問われる地域防災カ~)40
17.	陶芸に挑戦41
18.	学習会 発達障害を知ろう(~子どものよい育みのために~)43





第40回 城東寺つり

平成 25 年8月31日(土)

8月31日(土)蒲生公園にて、区民が集う第40回城東まつりが開催されました。台風が接近し開催が危ぶまれましたが、当日天気は奇跡的に持ちこたえました。

今年は城東区地域福祉アクションプランとしてブースを出展。 『うちわにお絵かきコーナー』 『氷柱』『キーホルダー』『アクションプラン活動紹介パネル展 示』『アクションプラン活動紹介 チラシ配布』を行いました。



鱼对罗罗目一岛瓜包一











その場で撮った写真を缶バッチキーホルダーにするコーナーは大盛況!特に子どもたちの参加が多く見られ、家族や兄弟、友達と一緒に写真を撮り、おそろいのキーホルダーを嬉しそうに持って帰られる笑顔が印象的でした。

うなののののの











一方、うちわお絵かきコーナーも大賑わい!キーホルダーが出来上がるまでの間など、多くの子どもたちが思いおもいにうちわに絵を描いて、楽しんでいました。その他アクションプランのスローガンやおもちゃなどが入った氷柱を触ったりすることもでき、子どもたちにとって夏の思い出になるブースとなりました。







アクションプラン区民まつり実行委員会のメンバーが各校下から交替で来られ、各コーナーの案内や説明、「アクションプラン活動紹介チラシ」の配布など、アクションプラン活動を周知しました。強風で砂ぼこりが舞う中、メンバーのご協力のもと無事に終えることができました。



アクショシつ。ラシ面面密鈴









東中浜校下アクションプラン



ありきつ運動

平成25年6月7日(金)

平成23年度から始まった「あいさつ運動」啓発ポスター。アクションプランと小学校が連携し今年で3回目。学校のあいさつ週間に合わせ、小学5年生80人が授業でポスターを描き、学校のまわりに掲示しています。













今回は学校校舎竣工の式典があり、講堂入口前に掲示。ラミネートされたポスターを風で飛ばないように金具やガムテープでつなげて、ネットに掲示していきます。











黒ペンでふち取りされていて、コントラストがはっきり。今年は特にきれいに仕上がっています。

6年生が考えてくれた標語も合わせて掲示しています。ポスター作成は5年生の恒例行事になっているとか…









子どもらしい爽やかな絵のほか、時代を反映 するものも、ありました。(^o^)

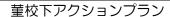


掲示されたポスターは後日、学校の周囲に貼 り替えられました。

ポスターを見た住民からは「良い活動をしている」「子どもが元気にあいさつをしてくれた」との声が。地域のあいさつ運動の意識の高さが伺えました。









すみれ・花フレンス収穫祭&七夕きつり

平成25年7月4日(木)

すみれ・花フレンズ「収穫祭」と「七夕まつり」が開催されました。アクションプランと子育てサロンとの共催で、地域の方、子ども連れのお母さん、ボランティア体験の小学生がたくさん参加されていました。





天気が良ければ、畑でできた作物を収穫する予定でしたが、天気が怪しく、小さなお子さんも参加するという事で、雨仕様(菫会館)での開催となりました。

あらかじめ収穫しておいた作物を切って試 食しました。







実際に収穫の体験ができなかったのは残念でしたが、花や枝が付いたままの実に触れることができ、良い体験になったと思います。





一方、七夕まつりは、ボランティア体験で来ている「すみれ小学校」の6年生の生徒たちも一緒に、七夕の飾り作りと飾り付けを手伝ってくれていました。





絵本の読み聞かせコーナーなどもあり、いろ いろと工夫されています。

雨だったので障がい者施設の方々が参加できず残念がっておられましたが、それでも約60名の参加があり、賑わいをみせるイベントになりました。





関目東校下アクションプラン



食育計墜①

平成25年8月22日(木)

関目東校下で「食育講座」が開催されました。地域の 高齢者と子ども連れのお母さんが多数参加。「いただきま す・ごちそうさま」から食育を考えるということで、変 わりつつある食の話がありました。

「いただきます」とは、「自分の命のために動植物の命をいただきます」という「多くの生き物を犠牲にして生きている」ことの意味。

「ごちそうさま」とは「馳走になりました」のことで、 「馳」「走」ともに「はしる」の意味で、昔はお客を迎え

るのに走り回って獲物をとってきて、もてなしたと言われています。



現代はレトルトなどコンビニでも食べたい時にすぐ買って食べられる時代。一人で食べることも増えてきていますが、誰かと一緒に食べることで幸せを感じる脳内ホルモンが出るのだそうです。そして内閣府が作成している『食育白書』の平成24年度版より、東日本大震災を体験し「食」への感謝を読んだ小学校六年生の作文(内閣総理大臣賞受賞)の紹介がありました。被災して初めて分かった食に対する感謝が書かれています。



~ 実演 簡単にできるミニホットサンド ~ 残り物などで中身を変えてアレンジもできます。 子どもも食べやすい小さなサイズで喜んで食べていました。

特別な器具も使わないので、 子育てで忙しいお母さんから高齢 者の方まで、簡単に手早く手作り できます。

















関目東校下アクションプラン



食育調整②

平成 25 年 9 月 12 日 (木)

前回に引き続き関目東校下で2回目の「食育講座」 が開催されました。前回と同様、地域の高齢者と子ど も連れのお母さんが多数参加。

若者の魚離れが増えている昨今、缶詰めなら手軽に 朝食からでも魚を取ることができます。

最近では鯖の水煮缶にダイエット効果があるとテレビで放送され、一時はあちこちで売り切れになっていたそうです。





~ 実演 押し寿司&鯖そぼろ丼(鯖の缶詰め使用)~

押し寿司の木型は寿司桶同様、水に浸しておいてから使用 したり保管場所もスペースを取りますが、タッパーなどを代 用してもいいそうです。

先にラップを敷いておけば洗い物も簡単! かまぼこの飾り切りなどを乗せるとおもてなしにピッタリ!









した。







皆さんとても美味しいと食べられていました。日頃は箱寿 司よりちらし寿司にされるという方が多くいらっしゃいま

小さなお子さんにも好評で、おかわりする姿も見られました。日頃から魚をよく食べている子が多く、色鮮やかな盛り付けに、さらに食欲も増していたようです。

前回に続きリピーターもおられ、アンケートには「ちょっと したポイントを教えてもらえる」「おいしかった」 などの声があり、この講座を楽しみにされている 様子が伺えました。

聖賢校下アクションプラン



人と人が支えあう みんなでつくるみれあい聖賞

平成25年10月6日(日)

聖賢地域では「人と人とが支えあう みんなでつくるふれあい聖賢」をスローガンに、障がい者とのつながり、住民同士のふれあいを目的にイベントを開催し、「タンデム自転車」「子どもだんじり」「楽器の演奏」「よさこい踊り」「鼓笛隊」などで交流を深めました。

昨年は悪天候のため体育館での開催でしたが、今年は晴天のもと、運動場での開催です。







天気も良く 気もちよかった一









~ タンテム自転車 ~

2人で一緒に漕ぐタイプ、車いすと一緒になっているタイプ、 手で回すタイプといろいろな自転車がありました。 普段は自転車に乗れない障がい者も、楽しく試乗出来ました。







~鼓笛隊~





~ キーホルダー ~



その場で写真を撮って缶キーホル ダーを作りました。障がい者や子ども も大喜び。出来上がりを楽しみに待つ 人でにぎわっていました。

アクションプランスローガ ン「手をつなぐ 心をつなぐ 街づくり」入り

~ 子どもだんじり ~



「子どもだんじり」「鼓笛隊」「よさこい踊り」の演舞・演奏を見て聞いて、楽しみました。だんじりの鐘や太鼓を一緒に演奏し、交流を図りました(^o^)

~ よさこい踊り ~



~ カレーライス ~

みんなで作ったカレーライスを食べ 「おいしかったー」。

盛りだくさんの 1 日になりました。





関目校下アクションプラン

環境美化 地域一斉清掃

平成25年10月6日(日)

関目地域では「みんなの関目を、みんなできれいに!」を合言葉に、地域住民が一体となった「環境美化地域一斉清掃」に取組まれました。

各町会をはじめ地域住民約300名が参加しました。普段子どもたちが遊び、高齢者等が集う公園 や道路などみんなの町を清掃しました。

町会ごとに集合して、ごみ袋、火ばさみなど清掃胴部を手に清掃開始。

数人ごとに分かれて、町をくまなく歩き、約1時間清掃しました。

清掃後には充実感でいっぱいでした。地域全体で取組んだことで、気持ちの良い朝になりました。





活動の準備。どの掃除用具をもらってごみ袋、火ばさみ、軍手な、



町会ごとに集合場所を決めて 取組みについての説明





城東区で活躍するボランティア団体も加わりました。





掃除に参加されていない住民も、掃除している姿に「お疲れさま」というねぎらいの言葉をかけられていました。

小さなお子さんの参加も見られるなど、地域一体となって取り組まれていました。

掃除道具を持ち清掃活動されている方があちこちで見られました。







最後にゴミを分別して終了! お疲れ様でした!



みんなで拾ったゴミはかなりの量 になりました。





「いつもきれいにしておきたい。 ぜひ毎年続けてほしい」との声が 活動者からあがっていました。



関目東校下アクションプラン



絵本の広場

平成 25 年 10 月 17 日 (木)

関目東校下で「絵本の広場」が開催されました。今回で5回目になるこのイベント。地域住民と小学生を対象に。関目東小学校で2日間開催。学校側の認識も高くなり、今年は休み時間や放課後だけではなく、授業の一環として2クラスずつ参加されました。



「子育ていろいろ相談センター」から借りてきた300冊余りの絵本をお手製の本棚に陳列。この本棚も地域の方の指導のもと、学校の先生方が作られました。

総本と言えば、"小さな子どもが読む本"というイメージですが、一人でただ字を読むだけならすぐ終わってしまう絵本も、友達などグループで読むと違った意見・気付かなかったことに刺激を受けたりするそうです。また先生や地域の方(乳幼児~高齢者)などと世代間交流することで、その意見も幅が広がります。絵本にはそんな奥深さがある事に気づきました。







今回は有志で絵本研究家の方が来られて、生徒に絵本の読み聞かせをされていたのですが、気が付けば生徒だけではなく、周りの大人も惹きこまれていました。



関目東小学校も読書を推進し、金曜に読書の宿題を出しているそうですが、「絵本の広場」を学校に依頼すると、大抵の学校は「絵本は字が少ないし、幼いかな…」と言われるとのこと。

そこで意図を説明し、「地域との交流になりますよ」と言えば、受け入れてくれる学校 も多いそうです。





「絵本は一人で読まないでグループで読んで欲しい」「普段話すだけでは分からない子どもたちの感性が見えたりするので、特に先生も一緒に読んで欲しい」と言う絵本研究家。小学生だけでなく中学生や高校生に絵本を読んでもらうと、幼い頃に読んでもらった記憶が蘇り、とても良い表情が見られるそうです。

地域の方も積極的に、子どもたちと交流を 自然に持たれていました。

「また休み時間に来るからね~」とハイタッチをしていった子どもたちの笑顔がとても印象的でした。







聖賢校下アクションプラン



ガーテニングを禁しむう



聖賢小学校で「ガーデニングを楽しもう」が開催 されました。

親子での参加や地域にある障がい者施設からの参加もあり約60名の方が、秋の寄せ植えを行いました。

園芸活動を通じて、草花を育てる喜びや人との 交流を支えあえる「つながり」づくりを目ざした 活動です。

地域に根ざした活動に!



好天に恵まれた校庭に集まり、全員で元気よく挨拶。講師より花の名前、手順についての説明を受けてから、寄せ植えです。アクションプランプロジェクトチームの皆さんが事前に用意してくださった植木鉢に鉢底石と土を入れ、自分で選んだ花を植えつけました。土の手触りを感じながら「ピンクの花はこっちかな?」「黄色の花はどこにしよう?」と会話も弾んでいました。











アクションプランの取り組みとして、開催された「ガーデニングを楽しもう」に参加して、寄せ植えをみんなで体験するのは初めてだったようで、少し手間取る子どもさんもいましたが、お互いに協力しながら無事に完成させました。

初めて出会った人もみんな一緒に園芸を楽しめた癒しのひとときになったようです。











心に花を咲かせよう!





完成した寄せ植えは各自が持ち帰って自宅で育てていた だきます。

このような活動を通して、「地域の美化」「つながりが広がる」ことも期待されます。

鴫野校下アクションプラン

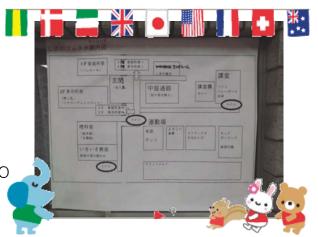


鳴野フェスタ

平成 25 年 11 月 3 日 (日)

「鴫野フェスタ」は、地域の子どもたちに遊びを通して、いろいろな体験をしてほしいという想いから、 鴫野地域の子どもたちに関わる団体が協力しあい、 実現しました。生涯学習の協力もあり、多くの体験と 交流ができる場となっています。

今年も11月3日に「鴫野フェスタ」が開催され、 地域の子どもたちや父母、各種団体の関係者を含め800 人余りの方が集い、おはなし会、絵手紙、水墨画、キッ クボーリング、グランドゴルフ、ストライクナイン、 フラワーアレンジメントなどの教室に参加し楽しみました。





楽しい教室がたくさんです

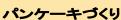












キーホルダーづくり







みんなで、楽しみました



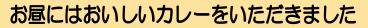














このようなイベントに参加することで、いつもは経験することのないスポーツなどの体験 や、世代間交流ができるなど、家族や地域の身近な人たちと一緒に楽しめる場となっています。 また、「鴫野フェスタ」に参加したことで、比較的つながりの少なかった各種団体間の理解度 が深まり、連携が強化され、地域活動の活性化につながっています。



菫校下アクションプラン



平成25年11月14日(木)

董校下で女性会のメンバーとすみれ小学校の生徒による「清掃活動」が開催されました。 女性会では昔から地域の清掃活動をされていましたが、地域とコミュニケーションを取っていこう と小学生とともに活動されました。2年生と4年生が活動に参加されますが、11月のこの日は2 年生。軍手をはめて公園に多数の集まった生徒たちが集まりました。









まずは校長先生のあいさつ。

「この公園は日ごろ皆さんが遊ぶところ。地域の 方々が憩う大切な公園です。今日は地域の方にくま 手などのそうじ道具の使い方を教えてもらって一 緒にそうじをしましょう。」



女性会のメンバーからあいさつがあり、道具の使い方の説明のあと、クラスに分かれて清掃活動がスタート。女性会のメンバーもそれぞれに分かれて、協力しながら清掃活動が始まりました。







2年生には少し長い竹ホウキや くま手。

初めて見た生徒もいる中、重たいとの声も…。

地域の方や先生に使い方を教え てもらいながら、楽しそうに掃除 をしている姿が見られました。













落ち葉やゴミをたくさん拾ってくれた結果、ゴミ袋23 個分になり公園もきれいになりました。

小学生との連携は世代間交流にもなり、「未来のボランティア活動者」の育成にもつながる活動になっています。



菫校下アクションプラン



高电子的·四点编

(**陶芸。②〉元心自転車ほか)** 平成25年11月16日(土)

すみれ小学校を会場に、障がい者とのふれあいイベント「おもいやり広場」が開催されました。 タンデム自転車、よさこいソーランをはじめ、陶芸教室、昼食にはカレーライスもふるまわれました。 地域住民をはじめ、小学校のいきいき教室の子ども達、地域の障がい者施設の方々、合計約 120名が参加されました。

まずは、陶芸教室。講師の先生から作り方や 注意点の説明の後、グループに分かれ手渡され た握りこぶし大の粘土を、それぞれ好きな形に 作っていきます。コップやお皿など好きな形に 成形したあと、竹ぐしで絵を描いたり、スタン プなどを押して仕上げていきます。















完成した作品は講師が持ち帰り、乾燥→色付け→焼成。仕上げの行程に約1ヶ月かかります。 焼きあがった作品は、後日作品展を開催し、本人に渡していきます。





ハート型や、仕切りのあるお皿、ふたが付いたものなど、子ども達の想像力は無限です。 どんな風に仕上がるのか出来上がりが楽しみです。

陶芸の後は、よさこいソーラン。子ども達、障がい者の方と一緒に3曲踊られました。とても迫力があり参加者が一体になります。













昼食はカレー ライス。おいし いとおかわりす る子どももいて 完食でした。

昼食後は、タンデム自転車。今回用意された自転車は5台。2人乗りタイプが3台、自転車の前に車いすが付いている2人乗りタイプ、前輪を手でこぐ車いすの1人乗りタイプ、それぞれ1台ずつありました。2人乗り自転車は「タンデム自転車を楽しもう会」のメンバーが前に乗ってタンデムしてくれます。一人で自転車に乗れない障がい者の方も、風を感じ、自然と笑みがこぼれて楽しそうにしている姿がとても印象的でした。















土佐尼己を作ろう

平成25年12月8日(日)



聖賢地域では「人と人とが支えあうみんなでつくるふれあい聖賢」をスローガンに、障がい者とのつながり、住民同士のふれあいを目的にイベントを開催しています。

今回も毎年ご協力いただいている、 日本凧の会のご指導のもと、作りやす く、あがりやすい「土佐凧づくり」に 挑戦しました。

「土佐凧」ってどんな凧か知っていますか?

竹と和紙で作った正方形を 45 度回転させて角を上にして、そこに手描きで直接絵をあしらったもので、高知県を中心として古くから誕生祝いとしてあげられています。「祝凧」、家紋を描くことから「家紋凧」とも呼ばれており、昔は、ふろしきイカとも呼ばれていたようです。

~土 佐 凧~



どうや?できそうかな?



難しいなあ~



パパ!ちゃんと持っててよ^。



先生!教えて~

みんな頑張って「土佐凧」を作ったあとは、女性部のみなさんが用意してくださったぜんざいを いただきました。お天気は良かったのですが、やはり季節は「冬」。講堂の床で身体は冷えてしま いましたが、あったかい「ぜんざい」で身体も心もほっこりと温まりました。



地域で開催されるイベントに対する住民の意識も 高く、親子での参加や小学生仲間での参加、地域の福 祉施設の参加と毎年参加者が増えてきているようで す。

今年の凧づくりも、地域住民同士の新たな出会いと 交流の場になっていたようです。



















身体も温まったところで、地域の役員さんから「凧あげしまーす」との呼びかけで、みんな自分の凧を持ってグランドへ飛び出していきました。日本凧の会の方や役員さんにあげ方を教えてもらい、真っ青な空に向かって一生懸命走りまわっていました。子ども達に負けじと大人の方も凧あげに夢中になっていました。最近は、ゲームで遊ぶ事が多くなってきていますが、昔ながらの遊び「凧あげ」などを伝承していくことも大事なことだと感じた一日でした。









菫校下アクションプラン



おもりやり広場 (陶芸教室作品展)

平成 26 年 1 月 18 日 (土)



11月に行われた「おもいやり広場 陶芸教室」で作 った作品が色づけされて戻ってきました。

菫小学校の多目的室にずらりと並んだ作品をみて 「わあ~すごい!」と参加した子どもたちの歓声があ がりました。





















作品はお昼まで展示していましたが、その出来栄えに、「早く持って帰りたい」といった声も。 作品を作った方はもちろん、保護者の方や地域の福祉施設の方などが作品を見にきてくださり、 子どもたちの想像力に感銘をうけ、やさしい色づかいに心和みました。将来菫地域から「陶芸家」 が誕生するかも・・・そんな声も聞かれる陶芸教室でした。

成育校下アクションプラン



認知症分派一多一養成講座

平成26年1月22日(水)

成育コミュニーティーホールにて認知症サポーター養成講座を行いました。 最近はテレビや新聞など認知症の話題が取り上げられることが多くなり、たくさんの方に お集まり頂き、認知症への関心の高さを感じました。

認知症サポーターとは何か「特別なこと」を行うことではなく、講座を通じて認知症を正し く理解し偏見を持たず、自分のできる範囲で認知症の方や、その家族を応援していただくこと を目的にしています。認知症になっても住み慣れた地域で暮らすことができる、大きな支えに なります。





城東区キャラバン・メイト連絡会より講師を 派遣していただきました。





なぜ、認知症を学ぶのですか?との話から始 まり、認知症の説明、治療や予防、認知症本人 や家族の気持ちなどをわかりやすく説明して頂 きました。

講座の最後には参加者全員に認知症サポータ ー養成講座を受講した証としてオレンジリング が配られました。

【参加者の感想】

- ・年に何回かこのような講座をして欲しい。
- ・認知症の実情を改めて知りました。
- ・私も他人事ではないと思いました。
- ・町会の役員をしているので今後、できるだけ 挨拶や見守りをしていきたい。

など多数の感想をいただきました。







森之宮校下アクションプラン

防災計流金

~自分たちのまちは自分たちで守る!今、問われる地域防災力~平成 26 年 1 月 28 日(火)

森之宮校下では、地域の防災意識を高めることを目的に防災講演会が開催されました。

会場には地域役員を中心に50名の参加者が集まり、講師の大阪市危機管理室 防災アドバイザー 杉原さんの話を熱心に聞き入っていました。

森之宮地域福祉アクションプラン ~自分たちのまちは自分たちで守る! 今、問われる地域防災力~ 特別講演:大阪市危機管理室 防災アドバイザー 杉原利典 主義: 高之窓地域系的間景 高之窓途台地域防災リーダー 和之窓アクションフランフロジェクトギーム

被害を最小限にとどめるには、自分の命は 自分で守るという「自助」、地域住民が助け 合う「共助」により、適切な避難行動、被災 後の行動をとることが大切です。

阪神大震災の映像や、城東区の被 害予想に「うわっ」「えー」といった 声が漏れていました。対策には日ご ろの備えが大切です。







森之宮地域は高層マンションが多く、避難するのに恵まれた環境です。

【講師:大阪市危機管理室 杉原さん】

19年前の「阪神大震災」から16年経過し、「東日本大震災」が発災。災害は忘れた頃にやってくる。東南海・南海地震が起これば大阪市全域で震度6弱、城東区は津波が川をさかのぼり、押し寄せる。平時が一番大切。家族で話し合い、対策をしているか?

皆さん、今日から用意し、生き残って下さい。



【防災リーダー、地域支援員】 自助・共助・公助が大切。 家族で今日の話を共有し、 防災対策を!







聖賢校下アクションプラン

陶瓷厂就赚

平成26年2月2日(日)

聖賢地域では地域住民のふれあい、つながりづくりを目的に陶芸作りを行いました。

昨年に続いてのイベントで、高齢者、障がい者、大人も子どもも多くの方が楽しみに参加されていました。経験者も初めての方も、楽しそうに談笑しながら作陶されていました。出来上がりが楽しみです。今後ともさまざまな交流イベントを通じて、住民同士の交流の輪が広がることを期待しています。













~作陶の様子(その1)~



~作陶の様子(その2)~



大人も子どもも 健常者も障がい者も みんなで楽しく陶芸作り つながれ地域の輪











先生です。鴫野駅で陶芸教 室しています。人数の多さ にびっくり!

陶芸できあがり















とかけ~





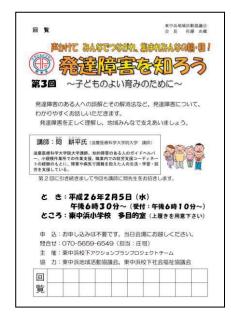






学習会発達障害を知ろう

~子どものよい膏みのために~ 平成26年2月5日(水)



東中浜校下では、地域住民、役員が発達障害の症状や対応方法を学び、支援・対応ができるように、発達障害についての啓発活動を行っています。発達障害は人からわかりにくく、症状も人により、さまざまです。「いじめ」や「不登校」へとつながるケースも多く、発達障害を理解し、合理的配慮がなされる、人にやさしい町づくりを目ざし活動されています。





発達障害は生まれもった脳の機能障がい。「学習障害」、「注意欠陥・多動性障害」、「自閉症スペクトラム」です。

先生と発達障害当事者 「みっちゃん」とのコ ンビネーションは最高 でした。明るく、わか りやすく伝えていまし た。





まとめ

- ・障がいとは、人と社会の間にある壁のようなもの。
- ・障がい種別でなく、困り感に基いた支援が重要。
- ・誰もが同様の困り感を抱えることがある。その中でも、困り感が特に集中する人がいる。大事なのは集中する困り感を減らすこと。
- ・コミュニケーションは二人以上の間で初めて成立する。互いのズレ の原因を考え、修正することが重要。
- ・本人をどう変えるかより、本人にあった環境・条件をどう整えるか。

管岩质的地名語写真

















IV. 参考資料



\Diamond	情報コスモス No.1	46
\Diamond	情報コスモス No.2	48
\Diamond	城東区地域アセスメントシート	50
\Diamond	レーダーシート	59



城東区社会福祉協議会 城東区中央2-11-16 6936-1153 終行 城東区地域福祉アクションプラン推進委員会 城東区保健福祉センター 城東区中央3-4-29 6930-9986 合同事務局

策定の進め方やその概要につい ての幅広い議論を行うとともに、 地域に立脚する観点から「地域 部会」、「事業所部会」、「市民活 各種団体の代表者などにより構 式された「城東区地域福祉アク 『作業委員会』を設置し、より 舌発な専門的な意見の交換がな 動・NPO 部会」の3つからなる ションプラン策定委員会」。 なれました。

のある町に

小・中学生 (3,174名)、一般の 本化に向けた体制が整いました。 ケートにご協力いただき、その また、地域の幅広い方々からの の実現を図るために「城東区地 域福祉アクションプラン推進委 ・プロジェクトチーム」の推進 こおけるアクションプランの具 **意見をプランに反映するために** 区民の方(2,398名)からアン 結果を平成18年6月16日に 員会」、「校下アクションプラン アクションプラン『コスモス』 平成 20 年度には、『コスモス』 本制を構築し、各校下(地域) として取りまとめました。

「大阪の社会福祉」平成 21 年 4 月号より抜粋

第 2 期活動計画·地域福祉計画を策定 新たな計画で再スタート 大阪市社協・大阪市

れぞれ策定した。これらはともに、平成16年3月に策定された前計画を 改訂したものとなっている。前計画策定後の地域福祉をめぐる情勢の変化 にともない、新たな課題にも的確に対応し、地域福祉の推進に一層取り組 また、大阪市は「大阪市地域福祉計画(平成21年度~平成23年度)」をそ 平成21年3月、大阪市社協は「第2期・大阪市地域福祉活動計画」 むための見直しがおこなわれ、今後の方向性などが示された。



◆やなしなとなくもりのある 福祉のまちづくり

-地域福祉活動計画-



第2期の計画は、前計画に引き続き「地域住民の参画と協働で共に生 をはじめとした多様な団体・組織などとともに、地域の課題解決に具体 きるまちをつくる」「地域で暮らす生活者を支援する」「区で参画と恊働 のしくみをつくる」の3つの基本目標を掲げ、大阪市らしい地域福祉活 動をさらに進めていくために、住民自らが地域で活動する社会福祉法人

また、区、地域(地区・校下)レベルで取り組みを進めるにあたっての枠組みを示す支援計画、さら に区や地域の活動を市レベルでの活動に反映させていくための計画として位置付け、今後のめざすべ 的に取り組んでいくための参画と協働のあり方と手法を示している。 き方向性についても示している。 具体的には、市内各区の地域福祉アクションプランのこれまでの取り組みなどにスポットを当てなが ら、今後、市・区・小地域(小学校区など)の各段階において重点的に取り組んでいく活動や視点が示 されており、今後は、同計画に基づき地域福祉を推進していくことになる。

大阪市社協ホームページ(http://www.osaka-sishakyo.jp)に計画全文を掲載

基本的な方向性を示す行政計画 ・地域福祉を進めるうえでの 一地域福祉計画-



同計画は社会福祉法(第107条)に基づく市町村地域福祉計画であり、共に生き共に支え合い、誰 もが自分らしく安心して暮らせる地域、さらにみんなが生活を共に楽しむ地域を、地域の住民や行政を はじめ、地域に関わるすべての人の力でつくりあげていく地域福祉の推進をめざし、第1期計画では「地 画では、これまでの取り組みの成果をいかしながら、新たな課題にも的確に対応するため、市全体のし くみづくりにかかる今後の取り組み、公私協働により策定された各区地域福祉アクションプランの推進 域福祉の考え方」(第2期計画においても継承)「市全体のしくみづくりの方向性」を定めた。第2期計 について、大阪市としての考え方や具体的な支援策を示している。

大阪市ホームページ (http://www.city.osaka.lg.jp) に計画全文を掲載

アクションを超こそら

また、やらされるの(? いや。するんです。

校下アクションプラン・プロジェクトチーム 全体説明会開催

城東区地域福祉アクションプランの推進に向けた「校下アクションプラン・ プロジェクトチーム全体説明会」が今年三月二十六日、城東区民ホールで行 われた。一校下、四名から十一名で構成される区内十六のプロジェクトチー ム(百十一名)への説明会で、当日は、推進委員を始め、校下社協会長も参加 するなど、意気込みある説明会となった。

当日、八十五名の参加を得て、 大谷悟委員長 (城東区地域福祉 アクションプラン推進委員長/ 大阪体育大学教授)の挨拶のあ と、城東区社会福祉協議会、城 東区保健福祉センター合同事務 局の上林事務局長から、アクシ ョンプラン「コスキス」の今日 までの策定の経過、概要、推進 体制の説明が行われた。

また、大谷委員長から、地域

福祉の考え方やあり方、そして、 今後の地域福祉の動きとアクシ ョンプラン推進の意義などをパ ワーポイントを用いてわかりや すい講演があった。

出域のことは 住んでいる私たちの手で

また、鈴木副委員長 (城東区 地域福祉アクションプラン推進 副委員長/龍谷大学短期大学部 講師) からは、推進に向けて、「推 進委員会」と「プロジェクトチ ーム」は単の厄輪のごとく、協

力体制で取り組んでいくこと が、大切である。また、「プロジ エクトチーム」の取り組みは、 地域福祉の課題の発掘、整理、 解決へと結びつけることが大き な役割であり、そのために話し 合うこともチームの活動の一つ となるという説明があった。

資金づくりも 私たちの手で

そして、大きな関心ごとの一 つとして、「予算はどうなってい るの?」との質問があり、合同 事務局から事務費程度を予算化 しているとの回答の後、川上ア ドバイザー(城東区地域福祉ア クションプラン推進委員会アド バイザー/そよ風センター館 長)からは地域福祉推進のため には、さまざまな取り組みを通 じ、寄付金など協賛を得ること も活動を知っていただく一つの 方法であるとの意見があった。

意気込みを濁さず お茶で乾杯!

最後に鈴木副委員長の音頭で

今後の活動へ プロジェクト チーム一丸と なり、取り組 んでいく意気 込みを込めて 出席者全員、 お茶での乾杯 で終了した。



プロジェクトチーム 全体說明会



成東区地域福祉アクションプラン推進体制

日頃から感じていること 思っていること

校下アクションプラン・ プロジェクトチームの取り 組みは、地域福祉の課題を 整理し、その解決に向けて 継続した話し合いを行うこ とが大切です。そこで、ま チームで自分たちの地 域の課題や問題をひろいあ げる方法として、課題票を つくり整理していきます。

こんなと 私たちの地域の になるところです。 での課題や困っ しかし、

どこに原因が、 むと解決するかも。 トたは、

·VIVの取り組み(抽動)校下レイIVの取り組み

課題解決への取り組み

地域課題の発見

æ

いずれは、

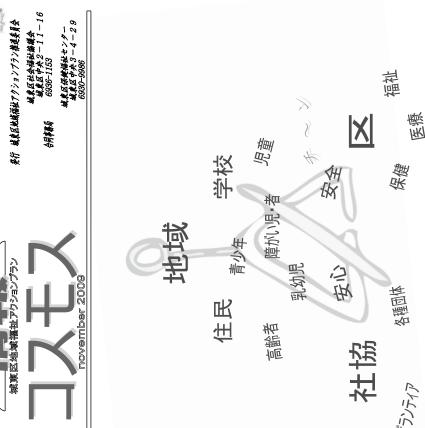
ころこ

あなたの町の地域福祉課題を整理



No. 2

旗東区社会福祉協議会 城東区中央2-11-16 6936-1153









《大谷委員長 ~発表のまとめとして~》

- 地域福祉を推進する上で、今の地域福祉の現状の振り返りも大切。
- 校下アクションプラン・プロジェクトチームで話し合った「地域福祉課題整理」の発表から 見えた4つの課題。
- ① 環境に関わる課題~放置自転車・ごみ・住民マナーの問題。 [花植え運動]。
- ② 高齢化に関わる課題~安心づくり。〔教急シート作成、活用、そして見守り隊結成〕。

次世代に関わる課題~マンション群建設に伴う人口増~インフラ不足、児童虐待。

[南中ソーラン:子育ての取り組み]。

④ 防災に関わる課題

いろんな人の集まりということで、実行とは別にアイデアを出し合ってみることも必要。 安心カード、エコマネーや仕組みづくりも出てくる。

《鈴木副委員長 ~今後の地域福祉シートの整理の仕方~》

- 次の全体会議までの間に、既に作成の「地域福祉シート」の補足等を行う。良いところを膨 らませ、他の地域からの刺激をヒントに手直し補強も。
- 今後の進め方・課題として
- ◇ 12月10日の全体会議では・・・
- ①「地域福祉シート」をプロジェクトチームのメンバーで共有を図る。
- ②2月の全体会議に向けて、具体的な活動に向けて検討・協議する。
- 12月10日の全体会議の後、企画内容と実行案をまとめる。 \Diamond
- 2月18日の全体会議では・ \Diamond
- それまでの活動の報告をし、まとめていく。また、地域全体の取り組みについて、 今後の課題別の進め方等、地域としての推進意向を確定する。
- 3月上旬、推進委員会開催 (予定)。

《川上アドバイザー ~感想として~》

- 地域事情を受けて、各地区での熱心な取り組みの発表に驚きと感動。さすが城東区。
- 平野区の取り組みの特色は、特定テーマを取り上げての取り組み。
- --つの施策ポイントにおいての「ひとがあたたまるまちづくり」(ステッカー作戦) に着手 実際例:区内に住む中国人に役立つための「医療機関安心マップ(中国語版)」の作成。周 辺校区の非行少年問題を地域課題としての「おとなの学校」の開設。商店街の協力・参加を
- 「地域福祉アクションプランづくり」の取り組みの究極目標は、地域住民が参加・主体とな って、住み人同士が緊密に連携して地域力を発揮することを活力源として、住みよい、住ん でいて良かった、これからも住んでいたいまちづくり。
- わがまちのいいところを生かし、他の地域での取り組み発表も参考にして、気付きを大事に。 取り組み手法の交換も。
- 各地域の取り組みに、「商店街」の参画も配慮してはいかが。

町の賑わい・繁珠・・・

目に見えて感じられるものは: 商店街通りの買い物客の出、活気のある商人の掛け声!

自慢話に花が咲き あっという間のチャン・タイム

ラーダーを依べた

諏訪・○温かい住みよい地

域のワンイームマンショ

ン入居者増加、活動者の固

中喉・・○向こと 三軒 両隣で

つながり②独居高齢者多

西村さん

放出

新堂さん

今福

萩原

鳴野

徳本さん

城東

山面

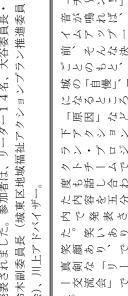
室化③舌動に興味なし。

智慧6點圖

ロジェクトチーム ーダー交 流 会 開 (4 平成21年10月5日 校プリ

校下アクションプラン・プロジェクトチームは、今年春か 幾度となく集まり、地域の福祉課題を整理して その集約を「リーダー交流会」の場で校下ごとは 夏にかけ、 ました。

鈴木副委員長(城東区地域福祉アクションプラン推進委」 発表されました。





[ル~ソー] カ 音が鳴れば、タ イムアップー分 前、そんな決め ごとのもと、地 域の「自慢」、「気 になるところ」、 「原因」など校 下アクションプ ラン・プロジェ クトチームで何 度も話し合われ た内容を五分以 内で発表され た。笑いあり、 笑顔あり、でも 真剣な「リーダ - 交流会」でし



























鴻原さん 松長さん 凯

地域内で小学校区異なる③ 単身者住宅の増で子どもが 増えない。

秦之官:□5つの高層マン ション。高齢者が中心に活 動に取り組む②孤独死の 增、交流希薄④独居高齢者 の調査とあいさつ運動を展

東中浜:4回会合して課題 を抽出した④各組織全体で

中農さん

鯨江

南田さん

鯰江東

鍛治さん

噩

伊藤さん

₩

三黑

清水さん

榎並

田中さん

成育

情報交換会⑤情報交換会 でチーム推進策を検討し 45V°

城東:①下町人情②空き巣 等の被害④高齢者に「救急 安心カード」や一軒一灯の ステッカー作成。

鳴野・⊙おせっかい、能力 ある人、キーマンが多い② ミドル層交流少ない④子 育て関係と高齢者関係事 業をつなぐ。

聖賢:②マンション新入居 者との交流不足③共働き で時間がない④広報活動 と参加しやすい雰囲気。

今福:①役員の一声で動く ②高齢者の孤独死、隣近所 の希薄化③人材発掘、つな がりづくり。

放出:◎新旧住民、行事充 実で結束力②若手不足、 ンフラ下足。

は こ○マンション増で活 気ある町。総合型地域スポ ーツクラブ②新旧住民の 考え方準のギャップ。

鯰江東:⊙三事業を介して 「躍動」、世代間交流で地 域一体化②交番、ゴミ問

関目:①夏祭り二日間する 団結力②マンション内立 ち入り拒否の貼り紙③福 祉・高齢者問題意識希薄④

関目東:①安全パトロール 充実。公園美しい②暗い場 所多い⑤大人のモラル常 識が子どもの手本に。

畫:①高齢者の元気な町⑤ 青少年層に目を向けた取 り組みを行う。

優並・高齢化の進行で④「安 心見守り隊」を町会ごとに 組織化し、災害時にも備え

成育:◎古い町で老人会、 子供会も活発に活動の南 部に高層マンション化。



が下げたションプラン

課題 「あなたのまちの地域福祉 整理票の5項目

私たちの地域はこんなところが自 地域の気になるところ。

 Θ

- どこに原因があるのかなぁ。
- こんなことに取り組むと解決するかも。
- ころな町にしたい(イメージ・願い)。 $\varnothing \ \boxdot \ \textcircled{4}$





当日来れなかった 謝 뫪 曾

※四门鄂那 **地域アセスメントシート(校下別地域診断)** 城東区

「地域全般について」「活動について」「活動を支えるさまざまなポイントについて」 の3つの側面から、各校下を見つめていくためのシートです。 みなさん自身のことを答えるのではなく、<u>みなさんの目からみた</u>地域の様子や住民 の方々の様子について、お答えください。

も対分能に しいて

か住民の生活マナーについてか

- 問1 最近、公園や道路へのゴミなどのポイ捨てや、迷惑駐車・駐輪など住民の生活 マナーが話題になる事があります。あなたの校下の住民のみなさんの生活マナー についてどう思われますか。(1つに〇)
- げちのかというとよい Ċ, 大窓よい
 - よくない 4. げちのかとういたよくない . თ

なバリアフリーについてな

- 方や障がいを特たれている方などが生活しやすい作りになっていると思いますか。 (道路や公園、公共施設、地域の会館、色々なお店など)、地域の中は、高齢の (1つに0) 周 2
- とてもそう思う
- ά.
 - げわらかというと、思わない . თ
 - 問わない 4.

な高齢者の社会資源についてな

- 問3 あなたの地域では、高齢の方が安心して過ごすことができるような施設や取り 組み、活動が充実していると思いますか。(1つに〇)
- 1. とても充実している
- どちらかというと充実している
- 充実しているとは言い難い ო
- 充実していない ч 4

☆障がい者の社会資源について☆

- 障がいを特たれている方が安心して過ごすことができるよ うな施設や取り組み、活動が充実していると思いますか。(1つに〇) あなたの地域では、 問4
- とても充実している - ω
- どちらかというと充実している 9 4
 - 充実しているとは言い難い
 - 充実していない

☆子ども・子育てをされている方の社会資源について☆

- 問5 あなたの地域では、子どもや子育てをしている方々を支える施設や取り組み、 活動が充実していると思いますか。(1つに○)
- 1. とても充実している 3. 充実しているとは言い
- どちらかというと充実している 9, 4,
 - 充実しているとは言い難い
- 充実していない
- あなたの地域には、子どもが安心して遊べる場所が充実していると思いますか。 (1つに0) 盟 6
- とても充実している -
- どちらかというと充実している 9 4
 - 充実しているとは言い難い ო
 - 充実していない

なその他社会資源についてな

- 問7 福祉会館や老人髄の家など、住民のみなさんが普段使われる場所や会館は、 利用しやすいですか。(1つに〇)
- とても利用しやすい
- げわのかというと判用しなすい 利用しにくい ۷. 4.
- げわのケイいつとと関用してくい - ო
- 自分たちの地域で、自慢できる(アピールできる)のはどんなところですか。 (自由記述) 显8

O

々 防犯についてか

あなたの地域では、防犯活動など安全なまちへの取り組みや工夫がされている と思いますか。(1つに〇) 周9

どちらかというと活発に活動している まったく活発ではない 4. 2 どちらかというと活発ではない 大変活発に活動されている

活動について

- この項目では地域活動の状況について、「活発か、活発でないか」をチェックす る箇所があります。
- ・「活発」とは、「日数や利用人数や活動中の雰囲気等が、とても充実していると 思われる」状態を、ひとつの基準としてイメージしてください。
- ・「活発ではない」とは、「日数や利用人数や活動中の雰囲気等について、まだま だ改善が必要と思われる」状態を、ひとつの基準としてイメージしてください。

☆町会および校下社会福祉協議会(以下:校下社協)の活動について その1☆

地域の高齢者食事サービスについて、活発に活動していると感じていますか。 (10に0) 問 10

- どちらかというと活発に活動している 1. 大変活発に活動している
- まったく活発ではない ч. 4. どちらかというと活発ではない . n
 - この事業を知らない

※高齢者食事サービスとは

などの協力のもと、地域の会館、老人憩の家などで定期的に行われている食事会 ひとり暮らしの高齢者や、調理するのが困難な高齢者のために、ボランティア のことです。交流の輪を広め、ふれあいを大切にする活動です。

問 11 地域のふれあい喫茶について、活発に活動していると感じていますか。 (1つに0)

- どちらかというと活発に活動している 大変活発に活動している
 どちらかというと活発でに
 この事業を知らない
- まったく活発ではない ۷. 4. どちらかというと活発ではない

※ ふれあい 喫茶とは

老人憩の家などで実施されています。軽食(パンやゆで卵など)やコーヒー・ジ ュースなどがボランティアの皆さんの協力のもと提供されており、気軽に集える 地域にお住いの方々が、気軽に集まって話ができる交流の場として、福祉会館 「場」として、また住民の福祉活動の「拠点」として活用されています。

問 12 地域の子育て支援活動(子育てサロン)について、活発に活動していると感じ ていますか。(1つに〇)

- どちらかというと活発に活動している ς. 大変活発に活動している
 どちらかというと活発で
 - まったく活発ではない 4. どちらかというと活発ではない
- この事業を知らない 5

※子育て支援活動 (子育てサロン) とは

子育てサロン活動は、民生・児童委員、ボランティア等の方々の協力で地域 の会館、老人憩の家などで実施されています。身近な地域で、乳幼児とその親 が自由に遊び、出会い、交流する場です。また、子育てに関しての不安や悩み などをかかえておられる保護者の方も、互いに話し合いや情報交換ができます

地域の通所型閉じこもり等、予防事業について、活発に活動していると感じて いますか。(1つに〇) 置13

- ς. 1. 大変活発に活動している
- どちらかというと活発に活動している まったく活発ではない 4. どちらかというと活発ではない
 - この事業を知らない . N

※通所型閉じこもり等予防事業とは

高齢になってもできる限り自分らしくいきいきと暮らしていくために、生活 機能の低下を予防することを目的に行われている活動です。憩いの家等、身近 な場所で創作活動やレクリエーションなど多彩なプログラムを通して、地域で の仲間づくり、校流を図ります。

4024 ☆町会および校下社協の活動について

活動一覧1 (順不同)

おいしいものクラブ 青パト運動 一戸一鉢運動 あんしん見守り隊

高齡者調查 献血推進運動 カラオケ活動

総合型地域スポーツクラブ

ふれあいまちづくり講演会

南中ソーラン

世代間交流

声かけ訪問

男性料理教室 百歲体操 間 14 上の活動一覧 1 のうち、あなたの町会および校下社協で行われている活動は いくつありますか。(1つに〇)

 $\ddot{\circ}$ 9以上

無つ 4. 1 ~ 4 U . თ \cap 5 ~ 8 上の活動一覧1から、主な活動を3つ選び、活動状況についてお答えください。

閏 15

①活動名【

活動状況。(1つに0)

- 1. 大変活発に活動している
- どちらかというと活発に活動している ά.
- どちらかというと活発ではない .
- まったく活発ではない

②活動名【

活動状況。(1つに〇)

- 1. 大変活発に活動している
- 2. どちらかというと活発に活動している
 - どちらかというと活発ではない .
- まったく活発ではない

③活動名【

活動状況。(1つに〇)

- 1. 大変活発に活動している
- 2. どちらかというと活発に活動している

 - どちらかというと活発ではない ო
- まったく活発ではない

な町会および校下社協の活動について その3☆

ホームページの 作成 チャリティ・バザー 子ども相撲大会 校庭キャンプ 社会福祉施設と一緒に防災訓練 子どもふれあい祭り **盆踊り・夏祭り** もちつき大会 敬老大会 热人以 お花見食事会 広報紙の発行 植樹祭 活動一覧2 (順不同) 子ども餅つき大会 ピクニック大会 ボーリング大会 手芸教室 ~~~+ 運動会

問 16 上の活動一覧 2 のうち、あなたの町会および校下社協で行われている活動は いくつありますか。(1つに〇)

無つ 4. 1~40 . თ 5~80 ζ, 9以上

上の活動一覧2から、主な活動を3つ選び、活動状況についてお答えください。 問 17

①活動名【

活動状況。(1つに〇)

- 1. 大変活発に活動している
- どちらかというと活発に活動している 8
 - どちらかというと活発ではない . თ
- まったく活発ではない

②活動名【

活動状況。(1つに〇)

- 1. 大変活発に活動している
- どちらかというと活発に活動している 2
 - 3. どちらかというと活発ではない
 - まったく活発ではない 4.

③活動名[

1. 大変活発に活動している 活動状況。(1つに〇)

- どちらかというと活発に活動している 2
- どちらかというと活発ではない . თ
- まったく活発ではない 4.

問 18 活動一覧 1、活動一覧 2 の活動以外で、他の地域に自慢できるような活動があ れば、お書きください(自由記述)

な
も
対
は
の
な
ー
パ
ー
い
い
に
の
に
な
な

町会役員、班長など)を書き、その人の特徴について、下の選択肢からあてはま その方々の立場(町会長、民生・児童委員、ネットワーク推進員、青少年指導員、 問 19 地域活動のキーパーソンとなっている人を 3 人思い浮かべてください。 るものを選び○をつけてください。

(該当すると思う選択肢すべてを選んでください)

① A さん: 立場

②Bさん: 立場

Ø

Ŋ

4

ო

Ø

特徴 (1

۲.

0

Ŋ

4

ო

 α

特徴 (1

Ω 4 $^{\circ}$ α 時飯 (1 ③ C さん: 立場 [

۲.

Ø

特徴についての選択肢

- 1. みんなにビジョンを与えて、夢を共有しようとするタイプ
- (→アジョン糖 活動の中で、メンバーの才能や力を引き出そうとするタイプ

→コール型

3. メンバー間の濃密な人間関係を重視するタイプ

- (→関係重視型) 4. みんなの意見を聞いて、上手にまとめていくタイプ
- 地域の歴史から行政の仕組みまでの多くの知識を持っており、その知識や 教訓を活動に活かそうとするタイプ
- 自らが積極的に動くことで、他のメンバーに活動のあり方や手本などを伝 えていくタイプ .

(→知恵袋型)

周りの人たちに、強引に自分の考えを押しとおして進めていくタイプ

 ∞

(→強制型)

(→活動ペース糖ポ型)

活動を支えるさまざまなポイントについて

な福祉意識についてな

住民のみなさんは、高齢者や子ども、障がいのある人、その他、様々な社会的 立場の弱い人々をとりまく地域の福祉課題に関心があると思いますか。 問20

(1つに0)

9, 4, とても関心がある あまり関心がない . თ

ある程度関心がある まったく関心がない 間 21 住民のみなさんは地域の福祉課題に対し、住民相互の自主的な支え合い、助け 合いの必要性についてどのような意識を持っていると思いますか。(1つに〇)

ある程度必要だと思っている 8 とても必要だと思っている .

まったく必要だとは思わない 4. あまり必要だとは思わない

間 21 の答えは、以前と比べ(約5年前と比べて)どのように変化していると 感じますか。(1つに〇) 問21

どちらかというと、より必要だと思うようになった - 0, w

より必要だと思わなくなった げちらかというと、

特に変化はない

問 23 住民のみなさんは、日頃、一人一人の人権を尊重することについて、意識して 活動していると思われますか。(1つに〇)

1. いつも意識している

時々は意識する Ġ.

意識していない 4 あまり意識する機会がない . თ

な地域の福祉活動への参加について☆

間 24 住民のみなさんの、町会や校下社協の活動への参加状況はいかがですか。 (10に0)

多くの住民が参加している あまり参加していない - ო

一部の住民が参加している まったく参加していない ά. 4.

間 25 住民のみなさんの、町会や校下社協以外 (ボランティア団体や NPO等)の 福祉活動への参加状況はいかがですか。(1つに〇)

1. よく参加している 3. あまり参加していれ

どちらかというと参加している

あまり参加していない

まったく参加していない 9 4

間 26 住民のみなさんに対して、福祉に関する研修会やボランティア講座、セミナー などは開かれていますか。(1つに○)

頻繁に開催されている — თ

まったく開催されていない 時々開催されている 4.

あまり開催されていない

年・月 ※中位すると

回程度)

間 27 住民のみなさんの、福祉に関する研修会やボランティア講座等への参加状況は いかがですか。(1つに〇)

多くの住民が参加している -

一部の住民が参加している $\dot{\circ}$

> あまり参加していない . თ

まったく参加していない 4.

住民のみなさんが、地域の福祉課題を話し合う場はありますか。(1つに〇) 問 28

1. 頻繁に設けられている

まったく設けられていない 時々設けられている
 まったく設けられて(

3. あまり設けられていない

皿 **一** (※中位すると

回程度)

住民のみなさんの、地域の福祉課題を話し合う場への参加状況はいかがですか。 問 29

(10に0)

多くの住民が参加している

一部の住民が参加している 9. 4.

あまり参加していない

まったく参加していない

問 30 世代間(高齢者と子ども・子育て世代とその親世代)のふれあいや集える場な どはありますか。(1つに〇)

頻繁に設けられている

時々設けられている

あまり設けられていない

まったく設けられていない 9. 4.

年・月 (※中均すると

回程度)

住民のみなさんの、世代間のふれあいの場への参加状況はいかがですか。 (10に0) 問 31

1. 多くの住民が参加している

一部の住民が参加している ۷, 4 .

> あまり参加していない . თ

まったく参加していない

者い世代($10 {\sim} 40$ 代)の方々は、地域活動に参加していますか。(1 つに〇) 問 32

よく参加している

げちのかというと参加している

あまり参加していない . თ

まったく参加していない 9. 4.

団塊の世代の方々は、地域活動に参加していますか。(1つに○) 周 33

よく参加している - ო

どちらかというと参加している

あまり参加していない

まったく参加していない 9. 4.

問 34 地域や福祉に興味を持つ「新しい人材」が、地域活動に参加しやすい工夫が されていると思いますか。(1つに〇)

エ末されていると思う ς. とても工夫がなされていると思う , ω

4. あまり工夫されていると思わない

エ夫されていない

な認知度や情報についてな

住民のみなさんは、町会の活動や役割についてよく知っていると思いますか。 (10に0) 問 35

1. 十分知っている

ある程度知っている ς.

あまり知らない

. თ

まったく知らない 4.

問36 住民のみなさんは、校下社協の役割や活動について、よく知っていると思いま すか。(1つに0)

十分知っている
 あまり知らない

ある程度知っている 9, 4,

まったく知らない

問37 住民のみなさんは、地域ネットワーク委員会の役割や活動について、よく知っ ていると思いますか。(1つに〇)

ある程度知っている o 4 . . .

十分知っている
 あまり知らない

まったく知らない

問38 福祉活動や福祉に関する情報について、必要な人に必要な情報が届いていると 思いますか。(1つに○)

十分届いている
 必ずしも届いている

ある程度届いている 届いていない 9. 4.

必ずしも届いているとは限らない

問 39 福祉情報の提供に、回覧板は上手く活用できていると思いますか。(1つに○)

十分活用できている .

ある程度活用できている ά,

> あまり活用できていない . თ

活用できていない 4.

間 40 住民のみなさんに対して福祉情報や地域活動の情報を伝えるのに、どのような 方法がとられていますか。(自由記述)

な地域のまとまりについて☆

日常生活で困ったことや支援が必要なことが起こった場合、ご近所同士で助け 合える関係ができていると思われますか。(1つに〇) 問 41

助け合える関係ができている

1. 助け合える関係ができている
2. 手助けされることに少し抵抗感を感じるが、助け合える関係はできている
3. あまり助け合える関係ができているとは思わない
4. 助け合える関係はできていない

地域では、ご近所同士でのあいさつはできていると思われますか。(1つに〇) 問 42

老若男女とわず、ご近所同士であいさつをしている

顔見知りの人達の間で、あいさつをしている 8

お互いあまりあいさつをしない . თ

ほとんどあいさつはない

住民のみなさんの、近所の付き合いの程度はどの様なものですか。(1つに〇) 問 43

近所の仲のよい人同士、よく行き来している - ∾

会えば親しく話をする人がいる

あいさつ程度が多い

ω 4 . .

近所づきあいがほとんどない

間 44 住民のみなさんは、「自分のまち」と感じる地域にどの程度の愛着を持ってい ますか。(1つに〇)

どちのかというと愛着を感じている ά. 大変に愛着を感じている

どちらかというと愛着を感じていない 4. 愛着をまったく感じていない - ო

間 45 地域の住民活動などにおいて、住民相互のまとまり具合をどのように感じてい ますか。(1つに〇)

どちらかというと、まとまりがある ά. 1. 大変まとまりがある

まったくまとまりはない 4. どちらかというと、まとまりはない . თ

な町余や核下社協について☆

間 46 町会や校下社協の活動実践への参加は、住民のみなさんに開かれたものになっ ていると思いますか。(1つに〇)

- 役員以外の人も、いつも参加できている
 役員以外の人も、時折参加している
 役員以外の人たちは、あまり参加している
 役員の方々だけが参加している
- 役員以外の人たちは、あまり参加していない

間 47 住民のみなさんは、町会や校下社協の活動に対して関心を持たれていると思い ますか。(1つに0)

- 1. とても関心がある
- ある程度関心がある
- あまり関心がない ო
- まったく関心がない 9. 4.

間 48 地域活動や行事について、他の地域に比べて活発に活動していると感じていま すか。(1つに0)

- 1. 大変活発に活動している 3. どちらかイいューギャラ
- どちらかというと活発に活動している ά.
 - まったく活発ではない 4. どちのかというと活発ではない

間 49 町会や校下社協は、地域の福祉課題に対して柔軟に対応していると思いますか。 (10に0)

- がわらかというと楽戦に対応している ά. 1. とても※敷に対応している
- 楽製に対応できていない 4. あまり柔軟に対応できていない . თ

町会や校下社協が抱えている課題には、どのようなものがあると思いますか (自由記述) 問 20

な地域おける協働のしくみについてな

住民と行政の恊働 (パートナーシップ) について、どのように感じていますか。 (1つに0) 問 51

4. よい関係ができていない どちらかというとよい関係ができている よい関係ができているかどうかわからない 8 1. よい関係ができている . თ

問 52 住民と区社協の協働(パートナーシップ)について、どのように感じています か。(1つに0)

2. どちらかというとよい関係ができている よい関係ができている

よい関係ができていない 4. よい関係ができているかどうかわからない - ო

町会や校下社協と福祉施設との交流はあると思いますか。(1つに〇) 問 53

- 頻繁に交流している - ო
- 時折交流をしている
- あまり交流をしていない
- まったく交流がない

問 54 町会・校下社協とボランティア・NPO との交流はあると思いますか。

(1つに0)

2. 時折交流をしている	4 まったくや浴がない
1. 頻繁に狡流している	の。を非のや消をしていない

問 55 町会・校下社協と教育機関(小学校)との交流はあると思いますか。

(O)

(1)	2. 時折交流をしている	4. まったく交流がない
	1. 頻繁に交流している	3. あまり交流をしていない

問 56 町会・校下社協と教育機関(中学校)との交流はあると思いますか。

(1つに0)

2. 時折交流をしている	4. まったく交流がない
頻繁に交流している	あまり交流をしていない
Ĺ.	რ
	. 頻繁に交流している 2.

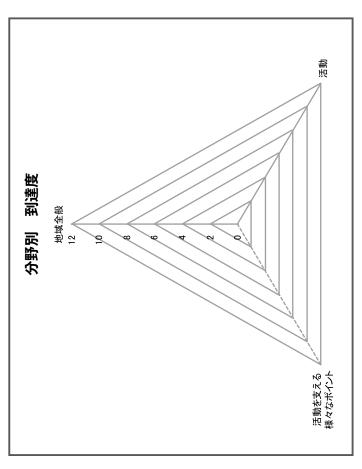
間 57 福祉施設とボランティア・NPO との交流はあると思いますか。(1つに〇)

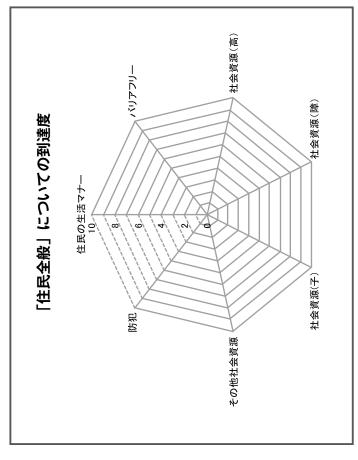
頻繁に交流している 2. 時折交流をしている あまり交流をしていない 4. まったく交流がない		
ない	時折交流をしている	まったく交流がない
頻繁に交流している あまり交流をしていない	2	4.
	1 繋に 交流 している	あまり交流をしていない

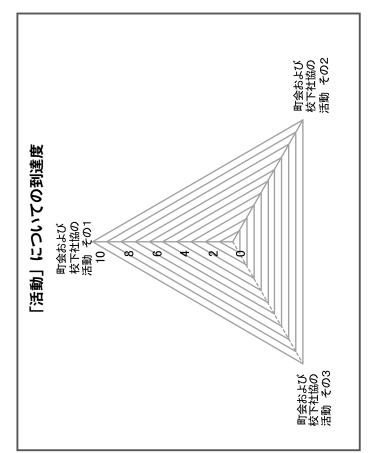
問 58 さまざまな機関、団体や住民などが、緊急時に連携できるネットワークが作ら

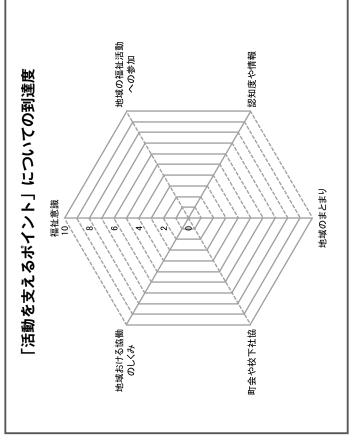
れていると思いますか。(1つに〇)

- しっかりとしたネットワークが作られている
 そのようなネットワークが作られつつある
 しっかりとしたネットワークが作られている
- しっかのとしたネットワークが作られているとは思えない









城東区地域福祉アクションプラン活動報告集

平成26年3月発行

社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会 〒536-0005 城東区中央2-11-16 電話 6936-1153 FAX 6936-1154